

2025年3月3日

住友理工、第59回ジャパングolfフェア 2025 に初出展 ～ゴルフスイング時の重心移動やブレを可視化するシステムをデモ展示～

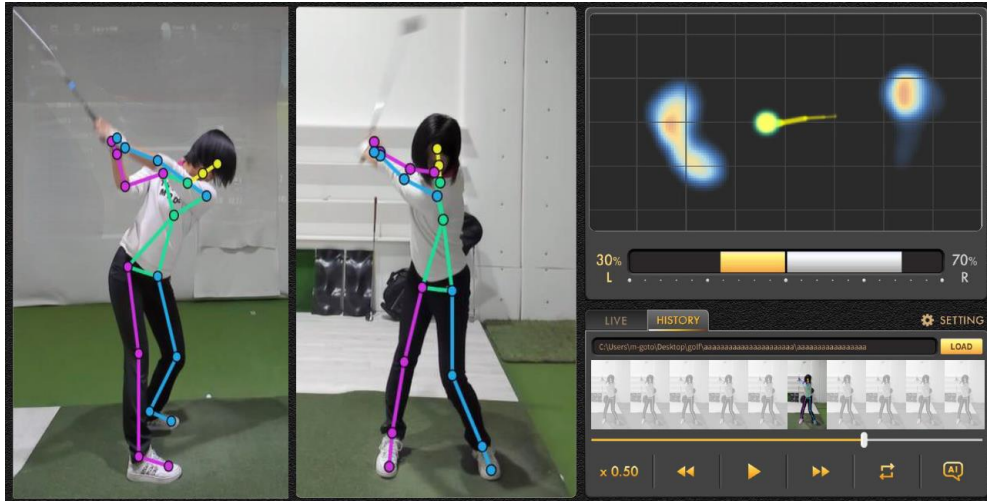
住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、3月7日（金）～9日（日）にパシフィコ横浜（横浜市西区）で開催される「第59回 ジャパングolfフェア 2025」に初出展します。

当展示会は、ゴルフの文化と市場の活性化を目的とした、多くのゴルフビジネス関係者とゴルフファンが直接コミュニケーションを図れる、国内最大級のゴルフイベントです。

59th JAPAN GOLF FAIR 2025

当社グループでは、健康経営の考え方に基づき、健康増進のために従業員の運動実施へ向けた積極的な取り組みを推進しており、スポーツ庁が定める「スポーツエールカンパニー」に2年連続で認定されています。また、スポーツ活動の促進およびスポーツ業界の発展を目指すことを目的に、実証実験のもと、新規市場に向けた製品開発を進めています。

当社は、独自の体圧分布センサー「スマートラバー（SR）センサ」を活用し、AIカメラと組み合わせることで、リアルタイムでスイング姿勢を可視化するシステムを開発しました。当社ブースでは、開発した「ゴルフスイング可視化システム」でスイング時の重心移動や重心のブレをチェックする、デモを体験いただけます。



ゴルフスイング可視化システム 画面イメージ

<開催概要>

展示会名	第 59 回 ジャパンゴルフフェア 2025
会期	3月7日(金)～9日(日)
会場	パシフィコ横浜
ブース No.	5-4
URL	https://www.japangolffair.com/

以 上

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制震音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>